

総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度の説明

1 登録・認証制度により登録認定されたクラブの概要(「登録認定クラブ」)

- ①対 象 全国協議会の登録認定クラブ
 ②要 件 満たすべき運用ルール等、登録・認証制度で定める規定に基づき登録認定されたクラブ
 ③会 費 年間 5,000円 ※全国協議会に納入
 ④認定期間 1年間(4/1～3/31) ※毎年更新審査を実施
 ⑤会員審査 静岡県協議会登録審査委員会の審査後、全国協議会による審査
 ⑥そ の 他 静岡県広域スポーツセンター登録制度の「静岡型クラブ」にも登録(会費は無料)

※JSP0 ホームページ [総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度 とは - JSP0 \(japan-sports.or.jp\)](http://japan-sports.or.jp)

2 必ず満たすべき運用ルール

| 分類 | 個別基準 | 必ず満たすべき運用ルール |
|----------------------------|---|---|
| (1) 活動実態 に関する 基準 | ①多種目(複数種目)のスポーツ活動を実施している。 | ・定期的 ^{※1} なスポーツ活動を2種目以上実施している。 |
| | ②多世代(複数世代)を対象としている。 | ・次の世代区分のうちいずれか2区分以上の会員 ^{※2} がいる。 (世代区分)A)未就学児、B)小学生、C)中学生、 D)高校生(～18歳)、E)～29歳、F)～39歳 G)～49歳、H)～59歳、I)～69歳、J)70歳～ |
| | ③適切なスポーツ指導者を配置している。 | ・クラブマネージャー又は事務局員の少なくとも1名は、日本スポーツ協会公認クラブマネージャー又はアシスタントマネージャー資格を有している。 ^{※3} ・定期的なスポーツ活動において、日本スポーツ協会が公認スポーツ指導者(以下「公認スポーツ指導者」という。)を養成している競技・種目については、当該競技の公認スポーツ指導者資格を有するスポーツ指導者が少なくとも1名は配置されている。 ^{※3} |
| | ④安全管理体制を整備している。 | ・緊急連絡体制を整備している。 ^{※4} |
| (2) 運営形態 に関する 基準 | ⑤地域住民が主体的に運営している。 | ・規約等 ^{※5} ・事業計画・予算、事業報告・決算を議決する意思決定機関の議決権を有する者の過半数が総合型地域スポーツクラブ(以下「総合型クラブ」という。)の所在する市町の住民である(又は当該市町の住民と当該市町に近隣の市町の住民を合算すると過半数である)。 ・非営利組織である。 ^{※6} |
| (3) ガバナンス に関する 基準 | ⑥規約等が意思決定機関の議決により整備され、当該規約等に基づいて運営している。 | ・規約等 ^{※5} の改廃に必要な議決について当該規約等に定めている。 |
| | ⑦事業計画・予算、事業報告・決算が、意思決定機関で議決されている。 | ・事業計画・予算、事業報告・決算を議決した意思決定機関の議事録(出席者が明記されているもの)が提出されている。 |

※1：定期的とは、年間で12回以上実施することを示す。

※2：会員とは、年会費等、年間で会費を支払っている会員を示す(月会費や教室・イベントごとの参加費等は含まない)。
 ただし、この基準を満たすクラブが限られてしまう可能性もあることから、移行措置として当面の間は申請した総合型クラブが会員として扱っている者を会員としてみなす。

※3：当面の間は移行措置として、本基準が満たされないことを理由に、登録を不可とすることはしない。

※4：不測の事態に備え、あらかじめ医療機関をはじめとした各種機関・団体等やクラブ内関係者の緊急時に関する連絡体制を整えていることを指す。

※5：規約・会則・定款等を指す。

※6：営利法人である「株式会社」「合同会社」「合資会社」「合名会社」等は対象外。